

■梱包内容：()は数量

- ウォーミングシェルフ (1)
- ミトンラック (2)
- 1/4-20 x 7/16 レベル調整ネジ (4)
- ブラケット右 (1)
- 1/4-20 x 1/2" 六角ボルト小 (2)
- ワッシャー (3)
- ブラケット左 (1)
- 1/4-20 x 5/8" 六角ボルト大 (3)
- <付属工具> 1/8"六角棒レンチ (1)
- ドラゴンブラケット (1)

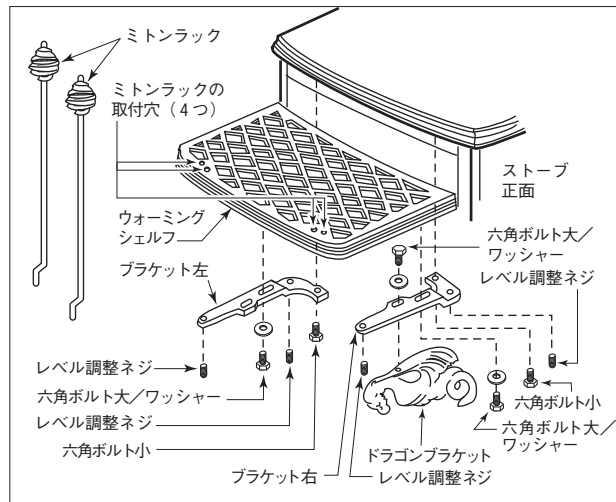


図.1 ウォーミングシェルフ部品図

■ウォーミングシェルフの取り付け方

必要工具：コンビネーションレンチ 7/16" (または11mm)
六角棒レンチ (付属)

1 ブラケットとウォーミングシェルフの取り付け

1. レベル調整ネジを左右ブラケットの下側から取り付けます (図.1)。その際、レベル調整ネジがブラケット上側まで出ないようにしてください。

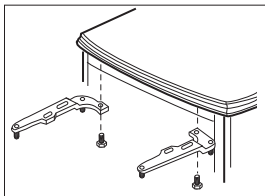


図.2 ブラケットの取り付け

2. 左右ブラケットをストーブトップ脇にあるネジ穴に六角ボルト小で取り付けます (図.2)。ここでは、六角ボルトを指の力だけで締める程度にしてください。

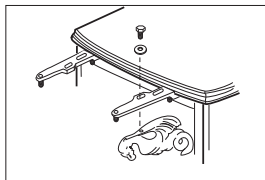


図.3 ドラゴンブラケットの取り付け

3. ストーブ正面側のブラケットに六角ボルト大とワッシャーを使い、ドラゴンブラケットを取り付けます (図.3)。ここでは六角ボルトを指の力だけで締める程度にしてください。ブラケットの裏面には溝があります (図.4)。

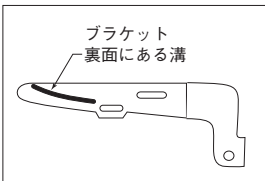


図.4 ブラケット裏面の溝

ドラゴンブラケットの頭の部分がその溝にフィットする場所が取り付け位置です。

4. ウォーミングシェルフは、六角ボルト大とワッシャーを使い、ブラケットの下側から取り付けます。ここでは六角ボルトを指の力だけで締める程度にしてください。

2 ウォーミングシェルフの調整と六角ボルトの増し締め

1. ウォーミングシェルフ裏面の溝にブラケットの突起が収まった状態で、図2で取り付けしたストーブトップとブラケットを固定している六角ボルトを増し締めしてください。

2. ウォーミングシェルフとストーブトップ側面の間にある隙間が均一になるように位置を調整します。ホーロー仕上げのストーブの場合、接触によるホーローの欠けが発生しないようストーブトップとウォーミングシェルフが軽く接した状態から2mmほど隙間を作ってください。ウォーミングシェルフの水平は付属の六角棒レンチを使い、レベル調整ネジで微調整をします。

3. ウォーミングシェルフとブラケットを固定している六角ボルトを増し締めします。この時、ウォーミングシェルフとブラケットの隙間は2mm以内にしてください。2mm以上の場合にはレベル調整ネジを調整してください。そのままご使用するとブラケットが破損するおそれがあります。最後にドラゴンブラケットをストーブ側面に触れるまで調整してから、図3で取り付けした六角ボルトを増し締めします (ドラゴンブラケットはウォーミングシェルフの水平を保持するためのものです)。

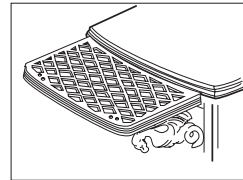


図.5 完成図

※必ず確認してください

- ・ドラゴンブラケットの頭の部分はブラケットの裏面の溝にきちんと収まっていること。
- ・ドラゴンブラケットの尾の部分がストーブの側面に接触し、しっかりウォーミングシェルフを支えていること。
- ・ウォーミングシェルフの水平が保持されるよう六角ボルトが確実に締められていること。

■安全点検

ご使用前にはウォーミングシェルフの固定状態を確認してください。もしウォーミングシェルフにガタつきがある場合は、増し締めをしてください。

【ご不明な点や修正に関するご相談は】

故障・修理あるいは部品のお取り替えに関するご相談、ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社までお問合せください。



ファイアサイド 株式会社

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 497-871

☎ 0120-46-7877 TEL : 0265-82-4676 (代)

公式サイト <https://www.firesidestove.com>

VERMONT
CASTINGS

WARMING SHELF

ウォーミングシェルフ

取扱説明書

このたびは、バーモントキャストिंगス製ウォーミングシェルフをお買い求めいただきまことにありがとうございます。

○ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

この「取扱説明書」は必ず保管し、おわかりにならないことや不具合が生じたときにお役立てください。

○取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

○製品改良により、仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

アンコール
#0200 for the ENCORE
デファイアント
#0210 for the DEFIANT



ファイアサイド 株式会社

特に注意していただきたいこと

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな警告表示をしています。誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告表示の意味

⚠ 危険

この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⊖ この表示は、「禁止」されている内容です。

⚠ この表示は、「注意」していただく内容です。

❗ この表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

⚠ 警告

⊖ 燃えやすいものを直接のせない

ウォーミングシェルフに燃えやすいものを直接のせると、火災の原因になります。調理の際は直接食材をのせずに、万が一の際にフタができる鍋などの調理器具をご使用ください。

⚠ 高温やけどに注意

燃焼中や消火直後はウォーミングシェルフが高温になりますので、手などを触れないでください。やけどの原因になります。必ず燃えにくく断熱効果のあるグローブを着用してください。

⚠ 注意

⊖ 超荷重・衝撃を与える使用の禁止

ウォーミングシェルフの耐荷重は13kgです。それ以上の重さのものをのせたり、上にのったり、衝撃をあたえるような使用はしないでください。ケガや破損の原因となります。

❗ 定期点検の実施

ウォーミングシェルフを定期的に点検してください。ガタつきがある場合は、六角ボルトの増し締めをしてください。点検をせずに長期間使用し続けると、ボルトのゆるみにより事故の原因になります。
🔧 P5「ウォーミングシェルフの取り付け方」手順 2
ウォーミングシェルフの調整と六角ボルトの増し締め

⚠ ホーロー破損注意

ホーロー仕上げのウォーミングシェルフは、性質上、仕上げ面が衝撃に弱いため、お取扱いに十分ご注意ください。また水をかける等ホーローに急激な温度変化を加えないでください。破損の原因になります。

⚠ 水ぬれ注意

ウォーミングシェルフに水分や塩分を付着させないでください。誤って付着した場合はすぐに拭き取って乾かしてください。錆の原因になります。

⊖ 料理中はストーブのそばから絶対に離れない

料理中のものが焦げたり燃えたりして火災のおそれがあります。また、天ぷらや揚げもの料理は火がつく原因になりますので、絶対に行わないでください。

⚠ ミトンラック取扱注意

ミトンラックの先端でケガをしないよう注意してください。特に小さなお子様がいる場合は、周囲の方々が十分に注意してください。

ウォーミングシェルフは、バーモントキャスティングスの優れた機能のひとつです。

お使いの新ストーブに取り付けることで、新たな用途が広がり、新ストーブライフをより豊かにしてくれます。

■主な用途

❶薪を足すためにトップドアを開ける際、ストーブトップにのせていたケトルや鍋類、スティーマーなどを一時的に置く場所として便利です。

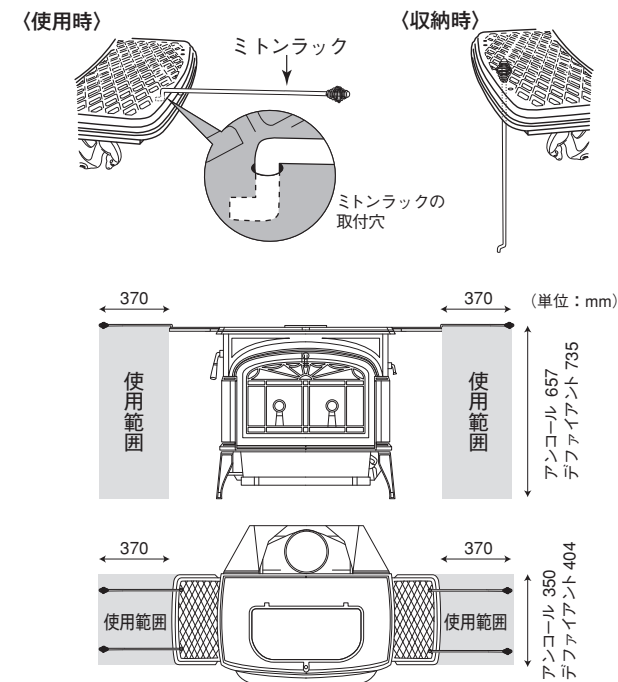
❷ウォーミングシェルフの上はストーブトップよりも温度が低いので、料理の保温や、パン生地・ヨーグルトの発酵など、低温調理の温度管理に便利です。

❸ウォーミングシェルフ1枚にミトンラックが2本付属しています。濡れたものを乾かすのに便利です。

■ミトンラックの使用方法

ウォーミングシェルフの縁にある4つの取り付け穴のいずれかにミトンラックの屈曲した部分を差し込み、下記の範囲内で、棚に対し水平の状態でご使用ください。

ご使用にならない場合はミトンラックを最後まで穴に通し、ウォーミングシェルフに吊り下げてください。



片方で2本以上の使用をご希望の場合、または折れたり曲がったりしてしまった場合には、専用のミトンラックをお買い求めください。【ミトンラック 品番：1601705】